

# 「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料④

令和元年7月31日

保健福祉部子育て支援課

担 当：長崎

連絡先：358-0516

## 2019ユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり

### (CFCI)モデル検証作業参加自治体研修会について

富谷市では、平成30年10月29日に日本ユニセフ協会から、子どもにやさしいまちづくり事業検証作業モデル自治体に、全国5自治体のうちのひとつとして委嘱を受けました。

この度、この取り組みを受ける自治体としての意義について、職員向けの研修会を実施しますので、報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

#### 記

1. 日 時 令和元年8月6日（火）午後1時30分～午後3時30分まで
2. 場 所 富谷市役所3階304会議室
3. 主 催 富谷市
4. 内 容 「日本型子どもにやさしい」モデル検証作業の参加自治体にとっての意義
5. 出席者 富谷市長 若生 裕俊  
日本ユニセフ協会広報・アドボカシー推進室シニアマネージャー  
三上 健 氏  
ユニセフCFCI委員会委員長  
木下 勇 氏
6. 参加者 市職員
7. その他 詳細は別紙のとおり

# 2019ユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり

## (CFCI) モデル検証作業参加自治体研修会

日 時 令和元年 8月6日(火)

午後1時30分～午後3時30分

場 所 富谷市役所3階303～304会議室

### 次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 講 演

演 題 「日本型子どもにやさしいまちづくり」  
モデル検証作業の参加自治体にとっての意義

<仮) 総論>

講師：ユニセフCFCI委員会委員長  
千葉大学大学院教授 木 下 勇 氏

<仮) 実施内容>

講師：日本ユニセフ協会広報・アドボカシー推進室  
シニアマネージャー 三 上 健 氏

4 質疑応答

5 閉 会

## 講師プロフィール

氏名：三上健（みかみ たつる）氏

役職：公益財団法人日本ユニセフ協会 広報・アドボカシー推進室シニアマネージャー

経歴：大学を卒業して商社勤務の後、大学院で国際公法専攻。

大学院修了後、ユニセフのモルディブ事務所にて教育事業及び女性の社会参画事業担当。帰国後、(公財)日本ユニセフ協会にて、募金促進事業、開発のための教育事業を担当し現職。

ユニセフ「子どもにやさしいまちづくり事業」の普及を推進。

東京都教職員10年次研修及び道府県の教職員対象セミナー（子どもの人権、国際理解教育等のテーマを扱う）を数多く実施。

大学での非常勤講師（国際組織論、国際ボランティア論）を歴任。千葉県人権問題研修会講師。

氏名：木下勇（きのした いさみ）氏

役職：ユニセフCFCI委員会委員長/千葉大学大学院教授/工学博士

経歴：大学で建築を学び、スイス連邦工科大学に留学。大学院博士後期課程を修了し、子どもの遊びと街研究会を主宰する。(社)農村生活総合研修センター研究員を経て、千葉大学園芸学部助教授、2005年より現職。

専門は、住民参画のまちづくり、都市計画、農村計画等。

2012年～15年 UNICEF International Advisory Board

著書：「遊びと街のエコロジー」(丸善、1996年)

「子どもの参画」(監修、萌文社、2000年)

「子どもの遊びと安全・安心が両立するコミュニティづくり」(萌文社、2000年)

「ワークショップ」(学芸出版、2007年)

「子どもがまちをつくる」(共編者、萌文社、2010年)等